

## 噴火及ビ地震ニ關スル彙報

大正三年中ニ起レル新知島ノ噴火及ビ「サンギ」島ノ地震ニ關スル報告書類ヲ彙報トシテ左ニ掲載ス。

### 新知島ノ爆發

新知島爆發ニ關シ大正三年七月十四日付本會ノ照會ニ對シ北海道廳警察部ヨリ左ノ報告アリタリ。

一、六月四日午後五時五十五分頃天鹽國增毛町本間合名會社所有汽船越後丸ハ新知島ノ東南約十四海里ノ沖合航行中異様ノ音響ヲ聞キ付クル瞬間ニ同島新知山ノ中腹爆發シ續イテ同五十八分第二回ノ爆發ヨリ熾シニ黒煙ヲ噴出シ同六時三十分ニハ黒煙ノ爲山影ヲ沒シ同三十四分ニ同船甲板ニ約一分位ノ降灰アリシト云フ當時船長ハ船ヲ同島ニ接近セシメ實況ヲ調査セントシタルモ多數船客ヲ搭載シ居リタル爲危険ヲ慮リ其ノ儘勘察加ニ至リ同月二十八日函館ニ入港ノ際右顛末ヲ同船長野澤亥藏ヨリ水上警察署ニ申出デタルモノナリ依リテ當廳ハ同方面ニ警備中ノ軍艦武藏ニ依囑シタルニ

二、軍艦武藏ハ六月二十九日午後一時新知灣ニ著シ狀況ヲ調

### サンギ島ノ地震

大正二年三月サンギ島ノ地震ニ關シ松井外務次官ヨリ左ノ報告書ヲ福原文部次官ニ轉送セラレタリ

大正二年五月九日

外務次官 松井慶四郎

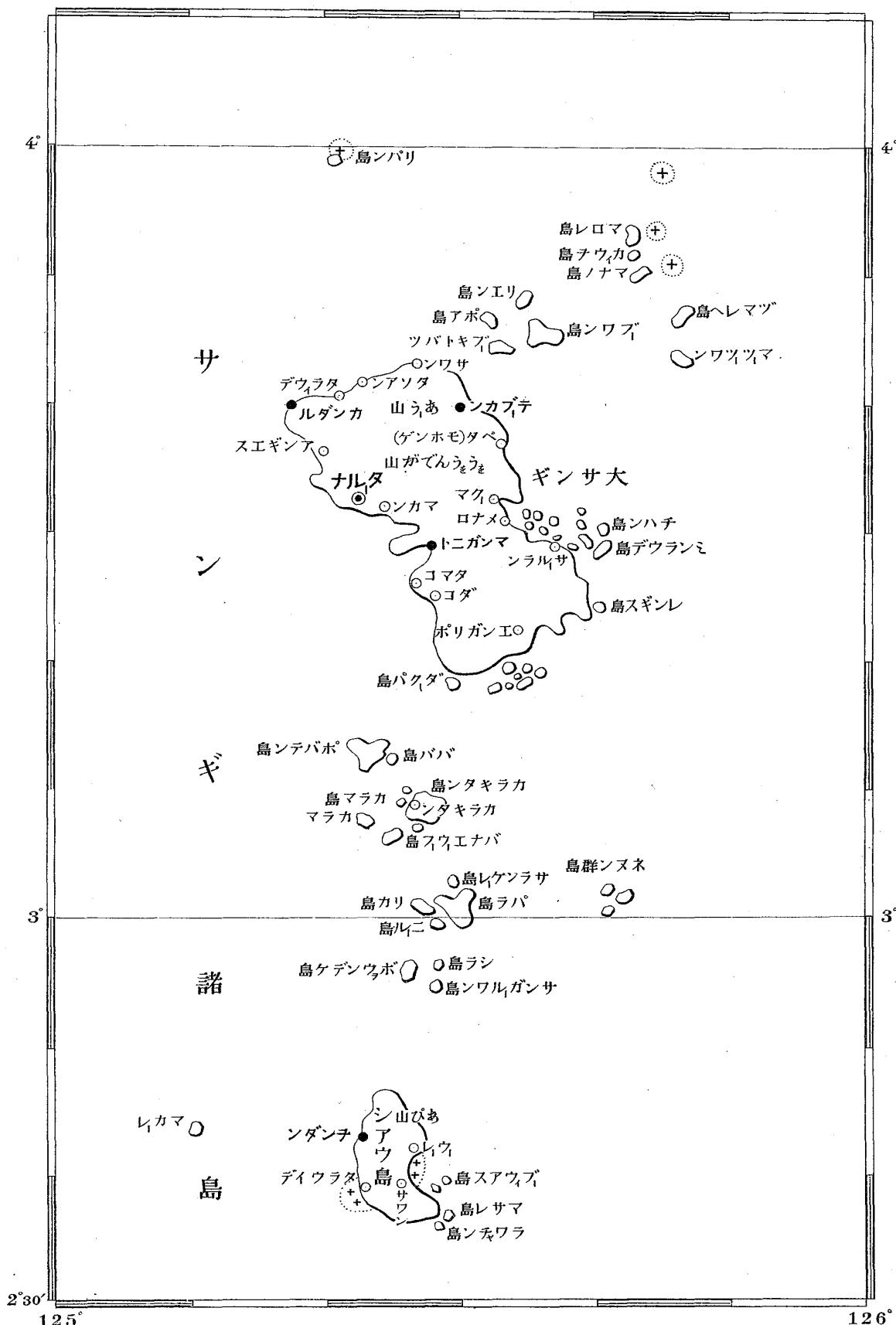
文部次官 福原鐸二郎殿

サンギ島震災報告送付ノ件

本年三月中旬セレベス島北部サンギ島ニ大震災有之候由ノ處當時會々同地方ニ出張中ナリシ本邦人樺島種次ナルモノヨリ在バタビヤ浮田領事ヘ右ノ實況報告有之候處同火山系ハ本邦トモ連絡ヲ有シ或ハ震災豫防調査會ノ參考トモ可相成哉ノ趣ヲ以テ今般同領事ヨリ別紙送付致越候間茲ニ及御轉送候條可然御取計相成度此段申進候也

本月十四日「セレベス」島東北隅ナル「ミナハサ」地方沿岸一帶ニ

# サ ジン ゴ ル プ ル 島 圖



亘リテ地震之アリ候各地夫々在留民諸士ヨリ既ニ現狀御報告有之候事ト存候ヘバ小生ハ只「プロサンギー」 Sangin Eiland-en リ就キテ見聞セシマ、ヲ左ニ御一報申上候

當時小生ハ「サンギ」島ノ東北岸ナル「ペタ」Peta 又ハ Pelta ト申ス所ニ逗留罷在候本島ニテハ最モ火山脈中ニアル事トテ平素多少ノ地震ハ有之住民モ常ニ之レニ馴レテ殆ンド意トセザリシ譯ニテ候三月十日頃ヨリ屢々輕微ノ震動ヲ毎日感シ候而シテ十四日ノ午後四時五十分ト覺シキ頃ニ至リ俄然最モ強烈ニシテ前後約十分時間ニ亘リ強震之アリ候其後十五、十六、十七日迄僅微ノ震動相續キ二十七日朝再び稍ヤ強キ震動有之候別紙ノ畧圖ヲ御參照被成下度候

本島中Peta 及 Tamako ニテハ十四日ノ強震ニ因リ人家ハ大抵或ハ傾キ或ハ破壊セラレ損害少ナキ家ト雖ドモ悉ク柱歪ミテ扉ノ完全ニ開閉セラレ得ル家ハ一軒モ無之候塀、檣、架橋等ハ墜落シ、勾配ノ急ナル斷崖ハ悉ク崩レ落テ土石ヲ近所ニ散亂シ椰子樹ハ多ク倒レ地面ハ網目狀ニ大ナル罅裂ヲ生ジ候Peta ノ海濱ニ沿ヒタル稅關倉庫及ビ之ニ鄰接セル四五軒ノ支那商店等ハ地盤ガ海ノ方ニ滑リタル爲メ一帶ノ地層長サ四五十間計リハ三段ニナリテ陥沒シ以前ノ地面ヨリハ低クナリタルコト三尺以上ノ所アリ満潮ノ際ニハ毎度汐ノ浸入シテ恰モ洪水

ノ如キ觀ヲ呈シ候 Peta マリ南方約十五哩ヲ隔テタル Manalo 「メナル」ト申ス小村ニテハ山岳崩壞シテ人家二十六戸ト住民百〇七人トヲ約六「メートル」ノ地下ニ埋没シアリ候其ノ村ヨリ約五哩南方ノSaloberan ト申ス村ニテモ五名其ノ外Tannako, Siao, Tagoelandang 等ノ諸所ニ二三名宛ノ死傷者ヲ生ジ候本島中ニテモ西北岸ナル Taroena 及 Sawang 地方及ビ東方ノ Liroeng (Taland Eilanden) 諸島ニテハ只強震ヲ感ジタルノミニテ被害僅少ニテ候(下略)

大正二年三月三十日

「メナド」ニテ

樺 島 種 次